

平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年1月25日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 ジーダット

コード番号 3841 URL <http://www.jedat.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 河内 一往

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長

(氏名) 増山 雅美

TEL 03-5847-0312

四半期報告書提出予定日 平成25年2月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	843	△11.7	△109	—	△38	—	△43	—
24年3月期第3四半期	955	△9.8	△138	—	△109	—	△226	—

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 △40百万円 (—%) 24年3月期第3四半期 △226百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	△2,245.83	—
24年3月期第3四半期	△11,811.45	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	2,488	2,127	85.5
24年3月期	2,413	2,177	90.2

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 2,127百万円 24年3月期 2,177百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	500.00	500.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	500.00	500.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,350	1.4	△60	—	20	—	16	—	833.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期3Q	19,500 株	24年3月期	19,500 株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	300 株	24年3月期	300 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年3月期3Q	19,200 株	24年3月期3Q	19,200 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間における当社企業グループの主要顧客である国内半導体ならびにFPD(Flat Panel Display)業界は、一部のスマートフォン、タブレット端末、自動車関連向け製品分野では好調を維持しておりますが、全般的には、欧州から端を発し中国等の新興国まで巻き込む世界的な景気減速による需要低迷、長期化する円高等の影響を受けて、業績ならびに採算面で極めて厳しい状況が続いております。V字回復に向けた構造改革の一環として、取扱い品種の絞り込み、製造施設の削減、業界再編等の施策が次々と実施に移されており、設計設備に対する投資の抑制や、設計者の減少にも歯止めがかかっておりません。

このような状況の中、当社企業グループは国内市場において、設計信頼性向上に向けた新製品の投入による新規需要の掘り起こしや、比較的好調なタッチパネル、有機ELディスプレイ、パワー半導体、イメージセンサー、MEMS(Micro Electro Mechanical Systems:微小電子機械システム)等に絞り込んだ、さらには素材メーカーやセットメーカーにまで裾野を広げた活動も実施してまいりました。海外市場向けでは、国際的な展示会への出展、最も競争力のある製品に絞り込んだ販売活動、代理店・協力会社の活性化による海外営業力の拡大等の施策を実施してまいりました。また、開発テーマの優先付けを明確化して、事業構造にまで踏み込んだ改革を推進することにより、固定費を圧縮してまいりました。しかしながら、いずれも業績に貢献するには時間を要し、短期的には成果は限られたものとなりました。

当第3四半期連結累計期間における売上高は前年同四半期と比較して1億11百万円(11.7%)減少し8億43百万円、営業損失は1億9百万円(前年同四半期は営業損失1億38百万円)、経常損失は38百万円(前年同四半期は経常損失1億9百万円)、四半期純損失は43百万円(前年同四半期は四半期純損失2億26百万円)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

総資産は、前連結会計年度末と比較して75百万円(3.1%)増加し24億88百万円となりました。内訳として流動資産は87百万円(3.7%)増加し24億27百万円、固定資産は12百万円(16.6%)減少し61百万円となりました。流動資産が増加した主な要因は、現金及び預金が2億53百万円(12.9%)増加し22億23百万円となった一方で、有価証券99百万円が全額満期償還となり、受取手形及び売掛金が66百万円(38.7%)減少し1億5百万円となったことによるものであります。固定資産が減少した主な要因は、有形固定資産が5百万円(19.8%)減少し23百万円となり、無形固定資産が7百万円(39.4%)減少し11百万円となったことによるものであります。

流動負債は、前連結会計年度末と比較して1億25百万円(53.3%)増加し3億61百万円となりました。流動負債が増加した主な要因は、前受金が1億33百万円(123.4%)増加し2億41百万円となり、買掛金が10百万円(42.4%)増加し33百万円となったことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比較して50百万円(2.3%)減少し21億27百万円となりました。純資産が減少した主な要因は、四半期純損失43百万円と、剰余金の配当9百万円によるものであります。なお、自己資本比率は前連結会計年度末の90.2%から85.5%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年5月10日に公表しました平成25年3月期の連結業績予想からの変更はありません。なお当資料に記載の業績見通しについては、現在入手している情報に基づいた見通しであり、当社企業グループの事業領域をとりまく経済情勢、市場の動向等により、実際の業績がこれら業績見通しと大きく異なる場合がありますことをご承知おきます。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,969,746	2,223,287
受取手形及び売掛金	172,782	105,981
電子記録債権	57,110	54,817
有価証券	99,847	—
たな卸資産	4,934	5,711
その他	37,381	38,987
貸倒引当金	△1,500	△1,100
流動資産合計	2,340,302	2,427,684
固定資産		
有形固定資産	29,492	23,666
無形固定資産	19,301	11,697
投資その他の資産	24,466	25,732
固定資産合計	73,260	61,096
資産合計	2,413,563	2,488,781
負債の部		
流動負債		
買掛金	23,848	33,949
未払法人税等	5,601	4,673
賞与引当金	37,187	23,540
前受金	108,125	241,525
その他	60,885	57,601
流動負債合計	235,649	361,291
負債合計	235,649	361,291
純資産の部		
株主資本		
資本金	760,007	760,007
資本剰余金	890,558	890,558
利益剰余金	561,015	508,295
自己株式	△32,676	△32,676
株主資本合計	2,178,904	2,126,184
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△989	1,305
その他の包括利益累計額合計	△989	1,305
純資産合計	2,177,914	2,127,489
負債純資産合計	2,413,563	2,488,781

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
売上高	955,680	843,873
売上原価	261,738	161,566
売上総利益	693,942	682,306
販売費及び一般管理費		
役員報酬	27,110	27,960
給料及び手当	238,201	218,230
賞与引当金繰入額	8,976	9,559
研究開発費	301,359	346,079
その他	257,231	189,660
販売費及び一般管理費合計	832,878	791,489
営業損失(△)	△138,936	△109,183
営業外収益		
受取利息	3,509	2,015
助成金収入	27,444	68,192
その他	760	1,334
営業外収益合計	31,714	71,542
営業外費用		
支払利息	—	867
為替差損	2,531	454
その他	99	24
営業外費用合計	2,630	1,347
経常損失(△)	△109,852	△38,987
特別損失		
子会社清算損	776	—
特別損失合計	776	—
税金等調整前四半期純損失(△)	△110,628	△38,987
法人税、住民税及び事業税	5,434	4,132
法人税等調整額	110,716	—
法人税等合計	116,151	4,132
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△226,779	△43,120
四半期純損失(△)	△226,779	△43,120

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	△226,779	△43,120
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	164	2,294
その他の包括利益合計	164	2,294
四半期包括利益	△226,615	△40,825
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△226,615	△40,825
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日）

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日）

該当事項はありません。